

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		商店街連合会支援				所 管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 5 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区商店街連合会支援事業補助金交付要綱					
	事業対象	台東区商店街連合会							
	事業目的	台東区商店街連合会が実施する共同売り出し事業を支援することで、本区の中小商業の発展並びに地域経済の活性化を図る。							
	事業内容	台東区商店街連合会が地域のふれあいを深め、地域住民に親しまれる魅力ある商店街づくりを推進するために行う、中元期及び歳末期の売り出し事業に対して、経費の一部を補助する。 補助率: 2/3 回数: 年2回(中元期、歳末期)							
	委託の有無	なし	委託内容						
	補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	助成件数	件	1	1	1	1		
	成果指標	参加商店街数(年間のべ)	商店街	28	30	28	24		
	決算額	(単位: 千円)			6,827	6,463	5,838		
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			2,499	2,556	1,700		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			6,827	6,463	5,838		
		総経費			9,326	9,019	7,538		
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			9,326	9,019	7,538				
前回評価から改善した事項	参加店舗情報の収集や、現場確認等により実態の把握に努め、引き続き必要な指導・助言を行った。また、区民の要望を反映した事業改善について指導を行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	近隣型商店街における誘客促進に資する事業であり需要は高い。また、区内の商店街が一体となって行う本事業は、区全体の商業活性化に寄与するものである。						
	効率性	3	本事業は多数の商店街が参加するスケールメリットの大きな事業であり、経費の一部を補助することによって、最小限のコストで地域全体の経済活性化を図っている。						
	手段の適切性	3	事業経費の補助について、全額ではなく一部補助とすることで商店街連合会の自主性を尊重し、自助努力による事業効率化を図っている。また、適宜指導・助言を行い、効果的な事業実施を図っている。						
	目的達成度	3	多数の商店街が参加し、誘客促進や売り上げ増などに効果を上げている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
台東区商店街連合会が地域住民に親しまれる魅力ある商店街づくりを推進するために行う共同売り出し事業に対する補助制度であり、地域全体の経済活性化を図るうえで必要な事業である。また、近隣型商店街の誘客促進に効果的な事業であり需要も高いため、維持とする。					維持				